

令和 7 年度予算主要事業の概要 (事業別説明資料)

宮川振興事務所



目 次

棚田と板倉の里 景観保全活動の推進	3
池ヶ原湿原 獣害対策の強化	4
大手企業と連携した声優体験	5
飛騨まんが王国の活性化	6
国の制度を活用した地域活性化人材の登用＜共通項目＞	7

扩充

【財源内訳】

【主な使途】

	3, 320	ふるさと納税	3, 320	委託料	2, 090
				需用費	507
(前年度予算	3, 734)			その他	723

2 事業背景・目的

今なお農村の原風景が残る宮川町種蔵集落には、全国の人々がその風景を楽しむために訪れています。しかし、長きに渡り種蔵地区の景観保全を担ってきた周辺住民によるボランティア組織「種蔵を守り育む会」の構成員の高齢化が進んでいることに加え、地域住民の減少も相まって、集落の景観保全活動の実施が困難であるとともに、地域内の耕作放棄地も増加傾向にあり、美しい景観の存続が危ぶまれています。

市ではこうした状況を受け、関係人口プロジェクト「飛騨市ふるさと種蔵村」や地域内外の景観保全ボランティア、大学等との連携によって多様な方々の支援を得ながら種蔵集落の景観保全活動に取り組んできました。

令和7年度は引き続きこれらの活動を継続する一方で、将来を見据えた持続可能な景観保全活動を実施するため、地域の実情に応じた景観保全活動のあり方を種蔵村議会で本格的に検討します。

3 事業概要

①【拡充】ふるさと種蔵村の活動推進（2,042千円）

- ・種蔵村議会において、実情に即した無理のない景観保全活動を検討・推進します。
- ・m y みょうが畑プロジェクトで収穫したみょうがのふるさと納税返礼品登録に参加します。

②【改善】種蔵プロジェクト2025の実施（1,100千円）

元愛知芸術大学教授を中心とした「種蔵プロジェクト運営委員会」がコンサートやアート作品イベントを開催します。

③【拡充】関係人口による景観保全活動の推進（178千円）

令和6年度に試験的に行ったカーボンオフセット※¹の対象事業を拡充し、環境へ配慮した取組みを推進します。

※1 (企業や個人の活動で排出された温室効果ガスに対し、他の場所で実施される温室効果ガス削減・吸収プロジェクトへ資金提供することで埋め合わせる仕組み)

扩充

1 事業費（単位：千円）

【財源内訳】

【主な使途】

(前年度予算

2 事業背景・目的

池ヶ原湿原は、駐車場から湿原までが近く散策がしやすいため、高齢者や親子などの来訪者が増加しています。しかし、近年はイノシシやニホンジカの出没が増え、湿原内の掘り起こしやミズバショウなど希少植物の食害が多くなり、貴重な自然資源の保護対策が最重要課題となっています。

市では、令和４年度に岐阜大学及び岐阜県と連携して実施した現地調査や監視カメラによる動物の生態調査の結果から、ニホンジカ対策として湿原の半分にあたる林道沿いに電気柵を設置し侵入防止対策を実施しました。しかし、一定の効果はあったものの、電気柵を設置していない山側からの侵入を防ぐことができず、根本的な食害解消には至っていない状況です。

このことから、令和7年度は、電気柵を設置していない湿原内山側にネット柵を設置し、湿原を侵入防止柵で包囲することで獣害対策を強化します。

3 事業概要

①【拡充】侵入防止柵の設置（3,290千円）

専門家の指導のもと、侵入防止柵を設置していない湿原内山側に侵入防止柵を設置し、食害獣の侵入防止対策を講じます。

②【改善】 獣害柵及び罾パトロールの実施（1,210千円）

引き続き罾パトロールの活動として、林道側に設置した電気柵や湿原内山側のネット柵の維持管理及び巡視、有害鳥獣捕獲用の罾の設置を実施します。

③【継続】岐阜大学との共同による保全対策の検討（167千円）

岐阜大学及び岐阜県と協働で実施している現地調査や監視カメラによる動物の生態調査を継続実施し、獣害対策の効果や今後の対策について検討します。



担当課：宮川振興事務所地域振興課（☎0577-63-2311） 予算書：P.57

拡充 大手企業と連携した声優体験

1 事業費（単位：千円）		【財源内訳】	【主な使途】	
1,730	ふるさと納税	1,730	委託料	1,166
			使用料	215
			その他	349
（前年度予算	3,438）			

2 事業背景・目的

アニメ「サザエさん」のワカメちゃんの声優・野村道子さんが相談役を務める大手声優事務所「賢プロダクション」では、飛騨まんが王国周辺の環境が声優を目指す生徒が学ぶ最適な場所として、平成10年から毎年飛騨まんが王国で声優夏季合宿「声優塾」を行っています。市では、合宿地として飛騨まんが王国を継続してご利用いただくため、同プロダクションの合宿への支援を行うとともに、声優による朗読劇や人気声優トークショー等を開催するなど、声優の皆さんと市民等との交流を図ってきました。

令和7年度は、同プロダクションと飛騨まんが王国のつながりという強みを活かし、市内外から声優の皆さんを応援していただけるファンづくりに取り組むとともに、交流を通じて市内の子どもたちが声優への関心を高めるための機会を創出します。

3 事業概要

①【拡充】声優の世界に触れる拠点事業（444千円）

声優塾の夏季合宿に合わせて、中学・高校生を対象とした「憧れの声優体験」を実施します。プロの声優から発声方法や表現力を学び、朗読指導を直接受けることで、表現力や学力の向上と声優への関心を高める機会をつくれます。

②【継続】人気声優トークショーの開催（981千円）

これまでのご縁を活かし、過去に声優塾の夏季合宿に参加し、現在は第一線で活躍する人気声優によるトークショーを開催します。また、人気声優と全国の声優ファンのネットワークを活用し、トークショー開催周知に合わせて飛騨まんが王国の魅力を広め、PRを図ります。

③【継続】声優の卵の夏季合宿受入（305千円）

まんが王国での「賢プロダクション」の夏季合宿を引き続き受け入れます。合宿期間には、塾生と地域住民が交流する機会を設けたり、地域住民や小学生を招いての発表会を実施し、塾生と市民のより深いつながりの創出をめざします。

新規 飛騨まんが王国の活性化

1 事業費（単位：千円）		【財源内訳】	【主な使途】	
1,054	ふるさと納税	1,054	委託料	784
			旅費	170
(前年度予算 0)			その他	100

2 事業背景・目的

飛騨まんが王国は、「まんが」という誰もが親しみやすいテーマで、都市との交流活動促進や村の活性化を目的に、「まんがによるユニークな村づくり」の発想で、温泉施設（おんり〜湯）・まんが図書館・宿泊施設（まんがサミットハウス）が一体となった形で整備・建国されました。

令和6年度には建国30周年を迎えましたが、コロナ禍で減少した来客数の回復が思わしくなく、また、慢性的な人員不足という課題も抱えています。

こうしたことから、新たに「まんが王国を支える人づくり」、「人材の育成と発掘」、「地域文化の体験と学び」をテーマとして、まんが王国の集客と人材づくりに向けた新たな取り組みやPR活動を推進します。令和7年度は、まんが王国を「まんがを読む施設」から「まんがを楽しむ施設」にするため、まんがやイラストが楽しめる、学べるイベントを開催します。

3 事業概要

①【新規】出張まんが編集部の開催（270千円）

まんが家としてデビューするためには、各出版社のコンテストに応募するか編集者に直接持ち込んで審査を受けることが一般的です。各出版社の編集者が出張してまんがの持ち込みを受ける「出張まんが編集部」をまんが王国に誘致・開催することで、施設の新たな魅力創出に繋がります。

②【新規】まんが・イラスト教室の開催（784千円）

豊富なまんが資料のあるまんが図書館で、まんがやイラストを学べる教室を連続講座として年5回開催します。本講座で出来上がったそれぞれの作品を展示し、まんがを読むだけでなく自由に描ける場所として、まんが王国のPRに繋がります。

（市民カレッジとの共同事業）

担当課：宮川振興事務所地域振興課（☎0577-63-2311） 予算書：P. 58

【拡充】 国の制度を活用した地域活性化人材の登用＜共通項目＞

1 事業費（単位：千円）	【財源内訳】	【主な使途】
61,551	一般財源	61,551
		委託料 47,134
		負担金 8,000
		人件費 6,417
（前年度予算 34,949 ）		

2 事業背景・目的

人口減少先進地である飛騨市では、様々な分野で人口減少や高齢化に起因する人材不足が深刻となっており、これは市役所においても例外ではありません。

こうしたことから市では、特別交付税による国からの財政支援のある人材活用制度を導入し、基礎的条件の厳しい集落の支援や、市の様々なプロジェクトを推進するための中心人物として活躍いただく人材を積極的に受け入れ、それぞれの活動を通じた地域力の維持、強化を図っています。

令和7年度は地域おこし協力隊や集落支援員の報酬単価について、国に準拠した引き上げを実施することで、優秀な人材を確保し、地域活性化の成果を高め、持続可能な地域づくりにつなげます。

3 事業概要

①【拡充】集落支援員の配置（16,884千円）

地域特有の生活課題への対応や住民ニーズの把握、集落と市役所をスムーズに繋ぐ架け橋役として、地域の実情に詳しい人材を配置します。また、1名当たりの報酬単価を国に準拠した4,850千円とします（令和6年度まで：4,400千円）

- (1) 古川町畦畑地区へ1名配置（継続）
- (2) 河合地区へ1名配置（継続）
- (3) 宮川地区へ1名配置（継続）
- (4) 関係人口に関する各種支援を行う「関係人口コーディネーター」を登用（新規）

②【拡充】地域おこし協力隊の登用（30,250千円）

1名当たりの報酬単価を国に準拠した5,500千円とします。

（令和6年度まで：4,400千円）

- (1) 河合町の伝統工芸品である山中和紙を後世に残すため、紙漉き職人のサポートを行うとともに、山中和紙の魅力発信、販路拡大を目指す地域おこし協力隊を登用します。（継続）

(任期：令和6年5月～令和9年4月まで)

- (2) 奥飛騨山之村牧場に活動の主軸を置きながら、地域資源を活用した山之村地域の交流人口拡大と、子どもたちや移住コンシェルジュとの連携による山之村地域への移住拡大を目指す地域おこし協力隊を登用します。(継続)

(任期：令和6年7月～令和9年6月まで)

- (3) 地域資源である薬草を活用した市民の健康意識向上を目的とした薬草のまちづくりの更なる普及や、今後の新規事業開発をリーダーとして進める地域おこし協力隊を登用します。(継続)

(任期：令和6年10月～令和9年9月まで)

- (4) 市の情報発信力の強化と職員負担を軽減する持続可能な広報業務を目指し、広報業務広報プロモーションを行う地域おこし協力隊を新たに登用します。(新規)

(任期：令和7年度より3年間)

- (5) 市独自の人材育成プログラム「飛騨市作業療法によるまちづくり研究所」の仕組みを新たに導入し、学校をはじめとする作業療法士の確保と育成体制を確立し、全国から優秀な作業療法士の集まるまちづくりを目指しながら、学校作業療法の効果検証によるエビデンスの確立等学校作業療法室の更なる充実を図ります。(新規)

(任期：令和7年度より2年間)

- (6) 市独自の人材育成プログラム「飛騨市広葉樹アカデミー（仮称）」を設立し、飛騨市の広葉樹サプライチェーンに関連する事業者と連携した学びの場を提供することで、地域おこし協力隊制度を活用した広葉樹人材を育成し、現在生じている流通課題の解決を図ります。(新規)

(任期：令和7年度より2年間)

③【継続】地域プロジェクトマネージャーの登用（6,417千円）

自治体のプロジェクトを推進するにあたり、関係者間を橋渡ししつつ、当該プロジェクトをマネジメントできるブリッジ人材を会計年度任用職員として任用する国の制度を活用し、飛騨市の交流人口の拡大と市外からの移住定住者の拡大を目指した戦略的なシティプロモーションを担う「地域プロジェクトマネージャー」を登用します。

(任期：令和6年5月より最長3年間)

④【新規】地域活性化企業人の登用（8,000千円）

地域の活性化を図るため三大都市圏に所在する企業の社員を自治体に派遣し、地域課題に対して専門的な知見を活かしながら即戦力人材として従事する国の制度を活用し、派遣者1名を新たに受入れ、「ねんりんピック岐阜2025」飛騨市サッカー交流大会の企画運営やクアオルト健康ウォーキングの事業推進を図ります。

(任用期間：令和7年4月～令和9年3月まで)

担当課： ①-(4)、③-(1) 企画部ふるさと応援課 (☎0577-62-8904) 予算書：P. 47
 ②-(4) 企画部総合政策課 (☎0577-73-6558) 予算書：P. 52
 ②-(5) 市民福祉部総合福祉課 (☎0577-73-7483) 予算書：P. 71
 ①-(1) 農林部農業振興課 (☎0577-73-7466) 予算書：P. 100
 ②-(2)、②-(6) 農林部林業振興課 (☎0577-62-8905) 予算書：P. 106
 ②-(3) 商工観光部まちづくり観光課 (☎0577-73-7463) 予算書：P. 112
 ①-(2)、②-(1) 河合振興事務所地域振興課 (☎0577-65-2221) 予算書：P. 58
 ①-(3) 宮川振興事務所地域振興課 (☎0577-63-2311) 予算書：P. 58
 ②-(2) 神岡振興事務所建設農林課 (☎0578-82-2254) 予算書：P. 58
 ④-(1) 教育委員会スポーツ振興課 (☎0578-62-8030) 予算書：P. 142